

平成23年3月14日

各位

社団法人 全国信用組合中央協会

「計画停電（輪番停電）」への対応について

このたび、発生した「東北地方太平洋沖地震」においては、東北地方をはじめ東日本を中心に大きな被害が生じており、お亡くなりになられた方々に対しまして衷心よりお悔やみ申し上げますとともに、被害を受けられました皆様方に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

現在、国を挙げて、電力の安定供給確保に向けて全力で取り組んでいる中、昨日、東京電力株式会社より、いわゆる「計画停電（輪番停電）」の措置が発表されました。全国信用組合中央協会及び会員信用組合といたしましては、停電が発生した場合においても、自家発電設備等の活用により、信用組合業務を平常どおり継続すべく、最大限努力して参ります。

しかしながら、停電中及びその前後の時間を含めて、取引の安全性確保の観点から、一時休業等の対応を取らざるを得ない信用組合、支店・出張所があるものと思われま。かかる事態が発生した場合には、各信用組合がお客様に本支店やATMの一時休業状況等を店頭の掲示等を通じて速やかにお伝えするよう努めて参りますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

また、振込等の資金決済等に関し、停電地域の事情によっては、リアルタイムでお取引できない可能性もございます。お客様におかれましては、特に次元性の高いお振込み等については、極力前倒しでお手続きくださいますようお願い申し上げます。

お客様にはたいへんご不便をおかけすることになりますが、当協会及び会員信用組合としても、節電対策に積極的に取り組んで参りますので、何卒、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

一日も早い被災地の復旧と被災者の方々の健康を心よりお祈り申し上げます。

以上